



# 五中だより

貝塚市立第五中学校

校訓《勤勉・自律・敬愛》

令和5年5月 第2号

## ～ 校長室から ～

ゴールデンウィークが終わり、1学期も本格的に始動しはじめました。生徒にとっては、学期はじめの緊張感や不安など、思った以上のストレスがかかっているようです。この時期、疲れやストレスがたまり体や心の不調がおこる、いわゆる「五月病」がおこりやすいと言われています。睡眠や栄養など規則正しい生活を心掛け、運動などストレスをためないようにすることが大切ですので、見守ってあげてほしいと思います。

さて、義務教育学校設立もあと1年となりました。家庭訪問では「義務教育学校はどうなりますか」という質問、義務教育学校に対する期待や不安をお話いただくことも多かったと聞いています。現在、2学期には保護者のみなさんに概要をご説明できるよう年間行事予定や教育の中身について議論を重ねている所です。

ポイントとしては「この学校に行かせたい」と思ってもらえる魅力的な学校づくりです。そのためにも、今からいろいろと準備をおこなってきています。去年おこなった台湾交流もその一つですが、英語教育については大阪府の研究指定をうけて、ICTを活用した個々の学びを支援する STEPS を利用した教育をおこないます。小学校で力をいれている外国語活動をこのようにさらに伸ばしていきたいと思っています。また、一人ひとりが自分の力や興味に応じて学ぶ「個別最適な学び」もすすめているところです。その一つとして英語だけでなく数学や国語においても ICT を活用したデジタルドリルを本年度導入して活用することになりました。

小学校への教員の派遣も進めていきます。本年度は英語に加え、社会と理科も小学校の授業をおこない、学びの交流を深めていきます。

クラブ活動については、部活動指導員の導入を積極的にすすめています。部活動指導員とはその競技の専門家であってクラブを指導していただく人のことです。本校では大阪体育大学と連携し大学生に来て指導をしてもらっています。先日は部活動指導員の活動ということで、バレーボール部の活動について読売新聞から取材がありました。現在のところバレーボール部とサッカー部に来てもらっていますが、順次、他のクラブにも広げていく予定です。

今後もさまざまな取り組みをおこない、魅力ある義務教育学校にむけて活動してまいりますので、ご支援ご協力をお願いします。

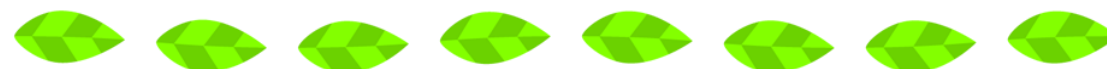
## ～ 生徒指導から ～

GWが終わってしまいましたね。どんどん日は過ぎていきます。目標に向かって進んでいますか??時には上手くいかず進んでいないと感じる時もあるでしょう、そんな時こそアグレッシブに。ここで紹介したいのが、幕末に雄藩として日本を引っ張った「薩摩藩」での「評価される人」の順番というものです。

- 一、何かに挑戦し、成功した者
- 二、何かに挑戦し、失敗した者
- 三、自ら挑戦しなかったが、挑戦した人の手助けをした者
- 四、何もしなかった者
- 五、何もせず批判だけしている者

# 挑戦

何かに挑戦するってあたりまえにできそうで、できないもんですよね。  
何となく過ぎていく日常にスパイスを!!



## ～生徒会から～

4月25日に第一回の生徒議会がありました。執行部と各種委員長と各学年のHR議員が集まり、年間目標と5月の取り組みの報告をしました。初めての生徒議会でもみなさん緊張している様子もありましたが、各委員会の報告に対して積極的に質問する場面もあり、五中を良くするために色々考えてくれているなと感じました。生活向上委員会では、体育館開放が始まります!HR議員は、挨拶運動を実施します!五中生全員が安心して気持ち良く過ごせるように、各種委員会では色んな取り組みを毎月考えてくれています。

Space  仲間との

関わりを大切に

挑戦し続ける

